

3月のブルーベリー農園その1（東広島市豊栄町）

ブルーベリーの剪定が続くがまだ約1100本あるうちの5分の1が終わっ

たところ。暖かくなったので農作業はさくさくと進められるのがうれしい。サクラの開花までひと月もない。



3月6日（土）

① 写真手前からいち、にい、さんの3段の畑でブルーベリーを栽培している。今は一番上の畑で剪定を続けている。



③ ブルーベリー畑の道を挟んで大豆などを植えている隣の畑に菜の花が4~5株咲いている。暖かくなるにつれて背がだんだん高くなる。



② ブルーベリー畑の地面にはツクシも所どころに顔を出している。



④ 庭に咲く赤い花。（名前知らず）



⑤ ブルーベリーの剪定を始める前に里山の竹を数本伐

採したが、2m位にカットしてほぼ先っちょまでくるとツタが蛇のようにぐるぐると巻き付いた所にきて「蛇か」と思っ一瞬ぎょっとした。



3月7日

① 近くの田んぼの法面のシバザクラの花ががちらほら咲きだした。



② 道路そばの一番上のブルーベリー畑の剪定もあと6本切るとこの場所は終了。



③ 新しいブルーベリーの仕立て方を試みる。新しく伸び

た枝を麻の紐で縛って垂直にしてまとめる。こうすることで植物ホルモンの活動が活発になるので肥料をやらなくて良くなるそうだ。



④ エビネも竹を立てて葉をひもで縛って垂直に仕立ててみた。さてどうなるか。



⑤ ブルーベリー畑の地面にスイセンがよきよき。遠くでケーンとキジの鳴く声が聞こえた。元気なようだ。

2021年3月8日

社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良

